

2025 年 8 月 29 日



会社名 株式会社 BTM
(コード：5247 東証グロース市場)

BTM さくらインターネットと「セールspartner契約」締結に関するお知らせ

株式会社 BTM（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長兼 CEO：田口 雅教、以下 BTM）は、このたび、さくらインターネット株式会社（以下、さくらインターネット）と「セールspartner契約」を締結いたしました。

■ 背景と目的

日本国内のクラウド市場は、2028 年までに 16 兆 6,285 億円に成長する見込みであり、今後も市場の拡大が見込まれています。プレイヤーとしては、Amazon の AWS、Microsoft の Azure、Google の GCP という 3 つの外資系企業が市場の大部分を占めており、特に IaaS（Infrastructure as a Service）や PaaS（Platform as a Service）といった分野で寡占状態にあります。一方で、データが海外に移転されることによりプライバシー等に係る法規制への対応といった点に不安を感じるユーザーも一定数存在します。

さくらインターネットは、自社運営の国内データセンターから各種サービスを提供しており、パブリッククラウド「さくらのクラウド」は「政府情報システムのためのセキュリティ評価制度」（通称：ISMAP）に登録され、日本政府の求めるセキュリティ要求を満たしています。加えてパートナーネットワークの拡大を推進し、今後更なるパートナー企業との連携強化を図っていく方針です。

■ パブリッククラウド「さくらのクラウド」の特徴

さくらのクラウドは、サーバーやストレージなどの多彩なサービスが利用できるクラウドです。インターネットサービスのインフラ基盤としてはもちろん、大規模法人・公的機関向け業務システムなど、幅広い分野で導入実績があります。時間割料金・日割料金・月額料金を設定しており、必要なタイミングで必要な分だけ利用可能で期間に応じて最安の価格が適用されるサブスクリプション形式のサービスです。

また、さくらのクラウドは、2023 年度にデジタル庁が募集した「ガバメントクラウド整備のためのクラウドサービス」において、2025 年度末までに技術要件を満たすことを前提とした条件付きで認定を受けています。

■ 今後の展望

今後、BTM はさくらインターネットのセールスパートナーとして、さくらインターネットと共に成長し、顧客の多様なニーズに応えてまいります。

また、さくらインターネットの技術トレーニングや各種支援プログラムを積極的に活用し、専門知識を深めることで、顧客へクラウドの選択肢を増やし、最適なクラウドソリューションを提供できるよう努めます。

【株式会社 BTM】

代 表：代表取締役社長兼 CEO 田口 雅教

設 立：2011 年 8 月

事業内容：DX 推進事業

本 社：東京都渋谷区神泉町 9 番 1 号 Daiwa 渋谷神泉ビル 2 階

U R L：<https://www.b-tm.co.jp/>

「日本の全世代を活性化する」をミッションに掲げ、地方に眠る人財を活用した DX 推進事業を行っております。設立以来構築してきた全国の開発会社とのネットワークをデータベース化し各地の開発案件とのマッチングを行う IT エンジニアリングサービス、独自のノウハウで育成した「自律型フルスタックエンジニア」が開発を担う DX ソリューションサービスを運営しております。

【さくらインターネット株式会社】

代表：代表取締役社長 田中 邦裕

創業：1996 年 12 月

事業内容：クラウドコンピューティングサービスなどの提供、データセンター運営

本社：大阪府大阪市北区大深町 6 番 38 号 グラングリーン大阪 北館 JAM BASE 3 階

URL：<https://www.sakura.ad.jp/corporate/>

さくらインターネットは、1996 年創業のインターネット企業です。「さくらのクラウド」「さくらのレンタルサーバ」「さくらの VPS」などのクラウドコンピューティングサービスを、自社運営の国内のデータセンターから提供しています。「『やりたいこと』を『できる』に変える」の企業理念の下、お客さまのご要望にお応えする多様なサービスを開発し、あらゆる分野に対応する DX ソリューションを提案します。